

国際学会発表

# Presbymania 2011

New Microwave Technology of Correcting Presbyopia

2011.6.3 Geneva, Switzerland

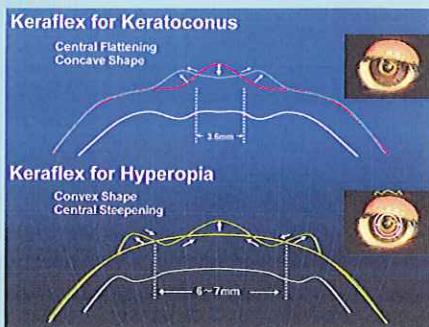
# SOE/AAO 2011

KXL (accelerated corneal collagen crosslinking) and Keraflex  
New technology of outpatient surgery for keratoconus patient

2011.6.4 Geneva, Switzerland

## ① Presbymania 2011

「Presbymania」老眼の専門学会は、2009年の第1回会議以降、毎年ジュネーブで開催され、老眼に対する新しい試みを行っているスペシャリストを世界中から招き、その様子はインターネットTVを介して世界同時配信されます。2010年に続き、学会事務局から日本人として唯一当院院長が専門家として招待されました。当院は既に、『オサート』で遠視・老眼治療の成果を出しており、今回は、更に、新治療『ケラフレックス』による老眼の新治療を解説しました。会場に招かれていた多くの権威者から多くの質問を受け、好評を博しました。



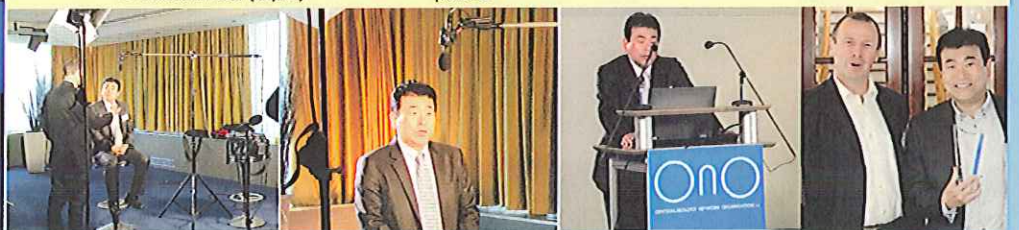
## PRESBYMANIA 2011

Friday, 3rd June 2011  
Scientific program



Dr Iwane MITSUI (Japan)

panelist



## ② SOE/AAO 2011

### ESOPES: how to manage your own facility

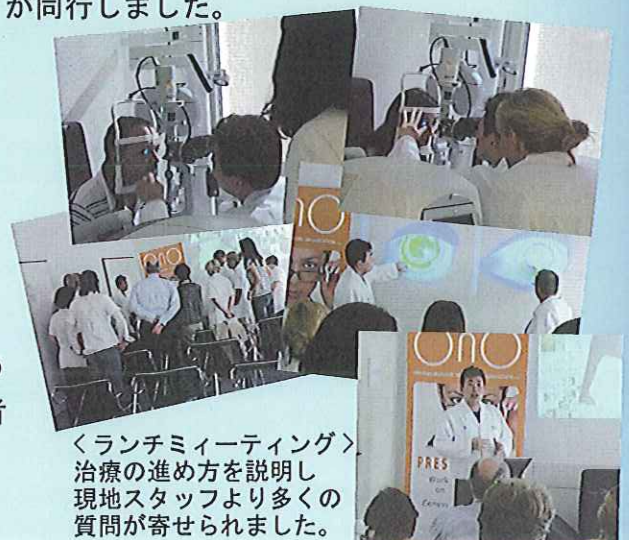
SOE (Societas Ophthalmologica Europea) は1956年創立の国際学会で、ヨーロッパ諸国(40カ国)・40,000人以上の眼科医が登録しています。今回院長は、そのシンポジウムのシンポジストに招待され、オサート/オルソ-Kの治療にクロスリンクを併用した新治療の説明や

円錐角膜の患者に対する、新しい技術の『ケラフレックス』の発表を行いました。『オサート/クロスリンク』治療の発表は斬新的な治療内容という事もあり、多くの参加者の関心を集めました。



## ③ ジュネーブ分院での診療・セミナー

すでにジュネーブでオサート治療を開始している患者の定期検診と初診患者のレンズデザインを行いました。患者の治療経過は極めて良好で、オサートの治療を絶賛していました。今回は、レンズの調整の為、当院技師の大林が同行しました。



<ランチミーティング>  
治療の進め方を説明し  
現地スタッフより多くの  
質問が寄せられました。